

はじめに

過去に「基礎の基礎から美しい筆文字がじっくり学べる 筆ペン練習帳」を出版させていただきましたが、その書籍の読者から「筆ペンのほかに、ボールペンでも“基礎の基礎から”書き方を学べる本が読みたい」との貴重なご意見をいただきました。

“基礎の基礎から”と謳う以上は、基本をしっかり学習できて、かつ効果の高いものにとしようと、以下のような内容としました。

まず、全体をSTEP0からSTEP3と段階に分け、順を追って練習できる体系に整理しました。

STEP0の基本線や基本点画の解説ページには、なぞり練習を多数掲載しました。なぞり練習は、私が幼少の頃から実践してきたなかでもっとも効果の高い練習法のひとつであり、文字の形を体感的に覚えることができます。

STEP1では、漢字の三大原則を中心とした文章・文字を美しく見せるための全体像を掲載し、理論を習得します。

STEP2では、基本練習・フレーズ練習として、平仮名練習、カタカナ練習、漢字の美文字ポイント集等を掲載し、STEP1で学習した理論がきちんと定着するよう工夫しております。

STEP3では、STEP0～2まで学習してきた内容をもとに、さまざまな形式の実践練習を取り入れ、無理なく美文字が習得できるようにしております。

さらにSTEP0～3の補完として、STEP_aでは、数字やアルファベット、少しの違いで美文字になれるポイント集も掲載し、本書の内容に厚みを加えております。

パソコンやスマートフォンが普及した昨今においては、必然的に手書きする機会は減りつつあります。このような時代だからこそ、手書きの文字は重宝されるとともに、心がこもった手書きの手紙を受け取った方は一層、温かみを感じられることでしょう。

本書を手にした方には、“基礎の基礎から”もう一度、文字の書き方を学び直したいという方が多くいらっしゃると思います。本書を活用され、美しい文字が書けるようになったと実感されたなら、これに勝る喜びはございません。

※本書に掲載する文字は、小中学校で学習する字形とは必ずしも一致しない、私独自の書き方の場合がございます。書写的な文字を発展させたものと捉えてくだされば幸いです。



鈴木 暁昇 (すずき ぎょうしょう)

伝統書法を基盤とした書道家。型月神武氏に師事。全日本書道連盟・正会員、展覧審査委員（展覧会・展覧会審査員）・理事・審査委員、東西書道協会会長、鈴木暁昇書道教室主宰、第35回展覧会審査員・展覧会審査員、受賞後、受賞者多数。テレビCMやNHK 大河ドラマ「軍師官兵衛」「高杉晋平」「おんな城主 直虎」などでの書道所存物、書状等の制作・書道シーンの演出・演出者多数。著書に「基礎の基礎から美しい筆文字がじっくり学べる 筆ペン練習帳」(エムエヌエヌコーポレーション)、「練習」美文字練習帳」「何人一言で美文字練習帳」「ワンランク上の美文字が書ける!! 極める1ペン字・筆文字練習帳」。「日」行で心が整う、字が上手になる書き込み式練習帳(ともにコスミック出版)、「極める! 基礎習字練習帳」(光文社)、「歌詠書でペン字練習帳」(読売社)がある。

ホームページ <http://www.gyougyu.net/>
 インスタグラム・書道家・鈴木暁昇 https://www.instagram.com/gyougyu_suzuki/
 Facebook 鈴木暁昇書道 <https://www.facebook.com/gyougyusuzuki/>
 メールアドレス [http://mailto:info@gyougyu.jp](mailto:info@gyougyu.jp)

CONTENTS

はじめに

著者の作品紹介	4
道具の紹介とペンの持ち方	6
本書の特徴と使い方	8

《基本線練習》▶▶ p.9-12

① 回転(渦巻) ② 回転(連続円) ③ 左右払い ④ 折り返し

基本点画のポイント概要

《基本点画練習》▶▶ p.14-19

横画/縦画/縦払い/横にお/左払い/右払い/しんじょう/転折/曲がりのはね/点/様々な点画

文章・文字を美しく見せるための全体像 ▶▶ p.20-29

漢字を美しく見せるための三大原則	22
縦書き文章を美しく見せるための原則	24
横書き文章を美しく見せるための原則	26
3つの意識すべき文字のバランス	28

平仮名の特徴と分類 & 練習 ▶▶ p.30-39

《平仮名練習》▶▶ p.31-35

難しい平仮名を克服しましょう ▶▶ p.36-39

カタカナの特徴と分類 & 練習 ▶▶ p.40-45

《カタカナ練習》▶▶ p.41-45

主な部首の名称

心地よい右上がりの角度	22
書段の手書きは良い実践練習の場	26

漢字の美文字ポイント集 ▶▶ p.48-65

《数字練習》▶▶ p.56-67
漢数字/算用数字/漢数字(旧字体)

《アルファベット練習》▶▶ p.68-69
活字体/筆記体

使用頻度の高いフレーズのポイント概要 & 練習 ▶▶ p.70-87

《頻出フレーズ練習》▶▶ p.72-83
 (I) 「です」「ます」「でした」「ました」「とても」/ (II) 「だめ」「より」「どうぞ」「そして」「だから」/ (III) 「おめでとう」「ありがとう」「ごさいます」/ (IV) 「いただきます」「おります」「ください」/ (V) 「よろしく」「うれしい」「お願います」/ (VI) 「しょうか」「致しました」「申し上げます」

《ビジネスフレーズ練習》▶▶ p.84-87
 (I) 「社長」「事務」「営業」「代表取締役」「部長」「課長」/ (II) 「部長」「主任」「さん」「様」「御中」「有明会社」「株式会社」

少しの違いで手慣れた雰囲気になるポイント集 ▶▶ p.88-95

実践練習 ▶▶ p.96-127

練習用フォーマット

《実践練習》▶▶ p.98-127
季節を問わず使用できる読み書き/年賀状等で使用できる読み書き/書中お見舞い等で使用できる読み書き/覚えておくに便利な読み書き/ビジネスシーンで使用できる伝言メモ/覚えておきたいひと言フレーズ/書きの宛名書き/封筒の宛名書き/配達伝票の宛名書き/お祝いメッセージ/メモ書き/手紙文

平仮名練習方法の整理	39
伸びやかな平仮名・カタカナを書くために	45



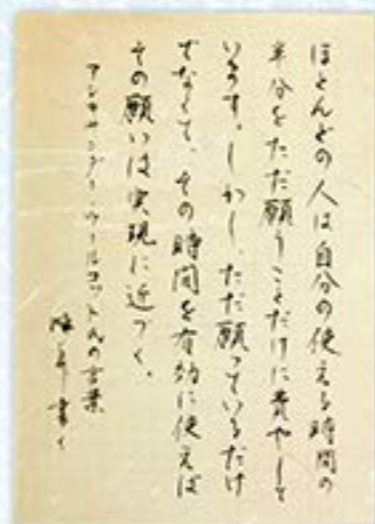
著者の作品紹介

米寿のお祝いを美しい便箋に



NB CO.,LTD.JAPAN
使あかり紙便箋(和の志)

偉人の言葉を趣のあるハガキ箋に



偉人の言葉をきれいな便箋に



NB CO.,LTD.JAPAN LUX AS便箋 (リュクス)

お祝いのお礼を爽やかな便箋に



NB CO.,LTD.JAPAN
LUX AS便箋 (チャーム)

ひと言を可愛らしい一筆線に



Hallmark EEP-615-109

お祝いのお礼を落ち着いた便箋に



NB CO.,LTD.JAPAN 使あかり紙便箋 (今昔宛)

お祝いのお礼を彩り豊かな便箋に



Hallmark EEP-754-143

Hallmark EEP-717-759

伝言を心相ひ一筆箋に



Hallmark EEM-760-021 (G上)
Hallmark EEM-723-024 (G上)
Hallmark EEM-760-045 (F)

お祝いの言葉をエレガントな便箋に



Hallmark EEP-768-459

添え書きを季節感のある一筆箋に



NB CO.,LTD.JAPAN NVN一筆箋 (山嵐雲) (G)
NB CO.,LTD.JAPAN KKA一筆箋 (福) (F)
NB CO.,LTD.JAPAN NVN一筆箋 (紅葉) (G)

道具の紹介&ペンの持ち方

1 練習道具を揃えましょう

● ボールペン、シャープペン、万年筆

● 下敷き

ボールペンはペン先のボールがなめらかに動くようにできているため、やわらかめの下敷きの上で書くとペン先が滑りにくく書きやすくなります。またソフト下敷きを使用すると、線に強弱が付きやすくなります。

● ペーパーウエイト

紙を固定するために使用します。オシャレなペーパーウエイトがあると気分がのって、書くのも楽しくなるでしょう。

● 罫線入りノート、方眼入りノート、便箋

罫線や方眼入りのノートを使用して練習しましょう。パソコンで好みの幅の罫線を作成してもよいでしょう。清書はきれいな便箋に書いてみましょう。



2 おすすめのペンをご紹介します



● ボールペン

ZEBRA サラサクリップ 0.7mm (左)
サラサドライ 0.5mm (中央)
サラサドライ 0.7mm (右)
発色が良く、ペン先がなめらかでとても書きやすいペンです。



● シャープペン

uni クルトガ 0.7mm
書くたびにペン先が回転し、常に芯がとがった状態で書くことができます。練習用には、線の強弱が付きやすい少し太めの0.7mm、2Bの濃さの芯がおすすめです。



● 鉛筆

uni 硬筆書写用鉛筆
三菱鉛筆から発売されている鉛筆です。4B以上の濃い鉛筆は芯がやわらかく、線の強弱が付きやすくなります。



● シャープペン式鉛筆

金星鉛筆 大人の鉛筆
シャープペン式の鉛筆で、芯の取り換えが可能です。木箱の柄が豊富なのでお気に入りの一品が見つかるでしょう。



● 万年筆

万年筆はボールペンと比べて線に強弱が付きやすく、使い込むほどに自分好みのペン先に仕上がっていきます。写真(左)のように美しい万年筆を探してみたいかがでしょうか。

3 ペンの持ち方と角度を確認しましょう

基本は親指と中指でペンを支え、人差し指を軽く添えます。ペンの種類によって傾ける角度を変えましょう。



● ボールペン

ボールペンはやや斜めに傾けたほうが、ペン先のボールがよく動きます。



● シャープペン・大人の鉛筆

シャープペンや鉛筆もやや斜めに傾けたほうが、線の強弱が付きやすくなります。



● 万年筆

万年筆は寝かせた状態で使います。ペン先は穴が真上を向くようにします。

持ち方のポイント

ペンの持ち方のポイントは、写真(右)の \leftrightarrow のように手の平の中が自由に開閉できる状態にしておくことが大切です。手の平の開閉を上手く使うと、罫線が曲がらず書けるようになります。



4 便箋を使ってみましょう

まずは罫線や方眼の入ったノートなどで練習し、ある程度上達してきたら、便箋に清書してみましょう。ここでは、美しい便箋を数多く取り扱っているエヌビー社と日本ホールマークの便箋をご紹介します。



エヌビー社
(NB CO., LTD. JAPAN)



日本ホールマーク
(Hallmark)

5 気持ちよく練習するために

書く練習を続ける上では、気持ちよく行える環境をつくるのが大切です。例えば、写真(右)のようにオシャレなペーパーウエイトを使用して練習するのもよいでしょう。文房具店やショッピングサイトでお気に入りの道具を探してみましょう。



◆ 本書の特徴と使い方

“基礎の基礎から”学習できるようになぞり練習を多く取り入れて、全体をSTEP0～STEP3と段階的に練習できる体系に整理しました。さらに補完学習STEP a も掲載し充実した内容となっております。



STEP0 基本線や基本点画の練習

まずは線の書き方から学びます。きれいな線を書けることが、美しい文字を書くためのステップになることから、なぞり練習を多数掲載しました。なぞり練習は、文字の形を体感的に覚えらるるもっとも効果の高い練習法のひとつですので、くり返し練習しましょう。



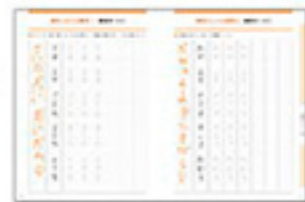
STEP1 文章・文字を美しく見せるための理解

漢字の三大原則を中心とした文章・文字を美しく見せるための全体像で、理論を習得します。右ページに練習ページを掲載し、理論をもとに練習できるようにしております。



STEP2 基本練習・フレーズ練習

平仮名練習、カタカナ練習、漢字の美文字ポイント集、フレーズ練習を掲載し、STEP1で学習した理論が定着するよう練習ページを充実させております。



STEP3 実践練習

STEP0～STEP2まで学習してきた内容をもとに、添え書き、伝言メモ、葉書、手紙文などさまざまな形式の実践練習を取り入れ、無理なく美文字が習得できるようにしております。



STEP a 補完学習

STEP0～STEP3の補完として、STEP a では数字やアルファベットの練習、少しの違いで美文字になれるポイント集も掲載し、本書の内容に厚みを加えております。

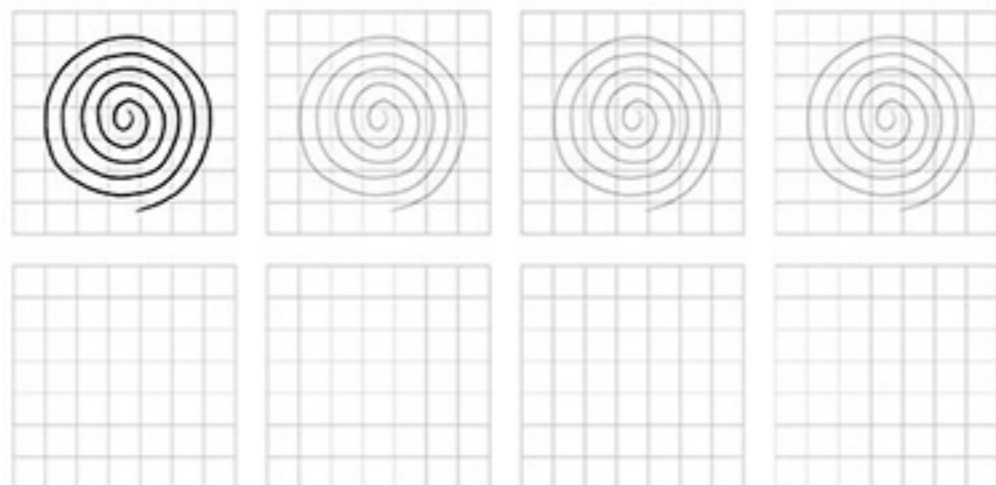


基本線練習① 回転〈渦巻〉

● ペン字では、ペン先が自在に動くことが大切です。ここからは基本線のなぞり練習でウォーミングアップをしましょう。まずは基本的な回転、〈渦巻〉の練習です。中心からだんだんと外に向かって回転させながら書いていきます。ペンの持ち方を確認して、手の平の開閉を意識しましょう。(P.7参照)

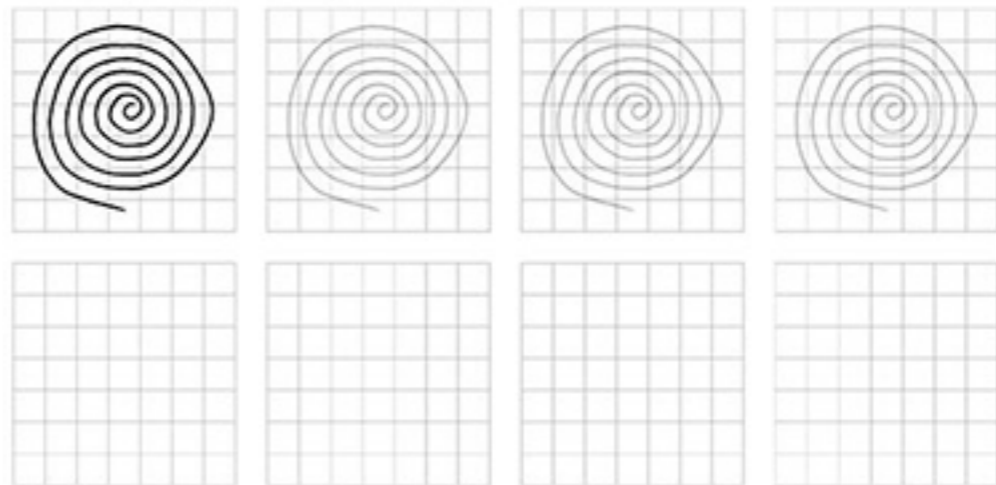
右回転

中心からだんだんと外に向かって書いていきます。線の間隔を一定に保つように練習しましょう。こちらは、左払いや「の」などの右回転の平仮名に使います。



左回転

中心からだんだんと外に向かって書いていきます。右回転同様に、線の間隔を一定に保つように練習しましょう。こちらは、「も」「む」などの左回転の平仮名に使います。

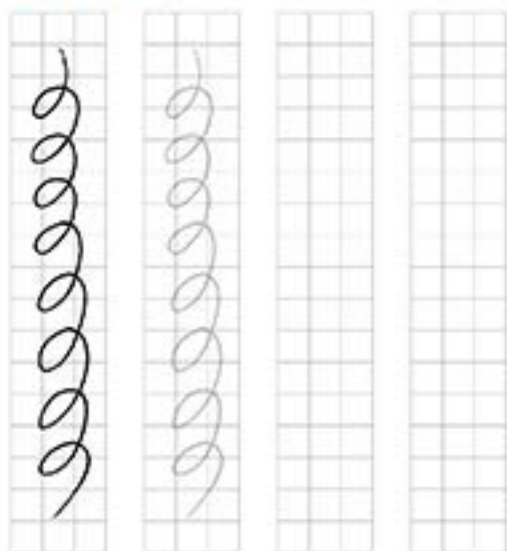


基本線練習② 回転〈連続円〉

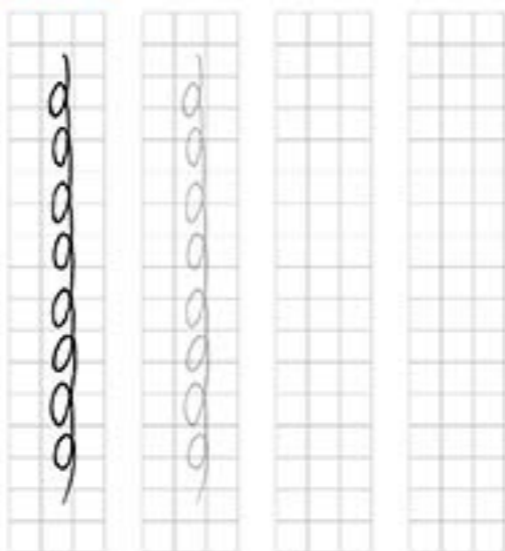
② 続いて〈連続円〉の練習になります。まずはゆっくりと、**だんだんスピードを上げて書いてみましょう。**

右回転

斜めの回転……「の」「ぬ」などに使います。

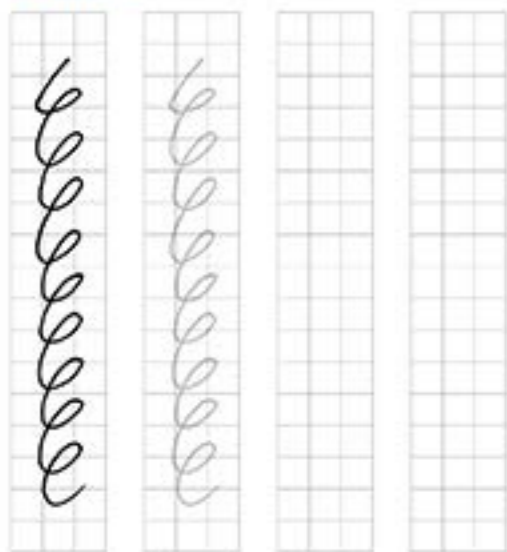


縦の回転……「お」「す」などに使います。

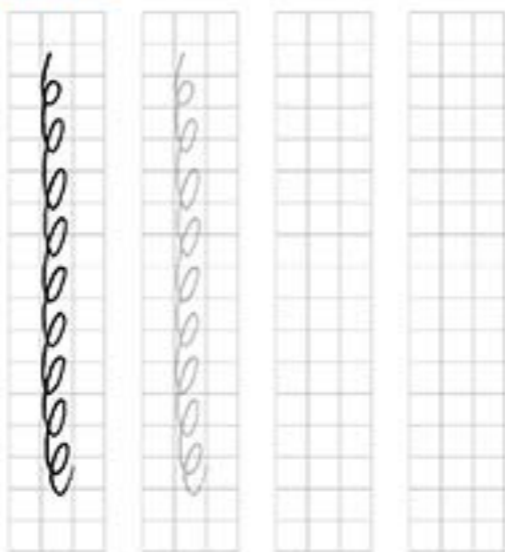


左回転

斜めの回転……「ひ」「ふ」などに使います。



縦の回転……「も」「む」などに使います。

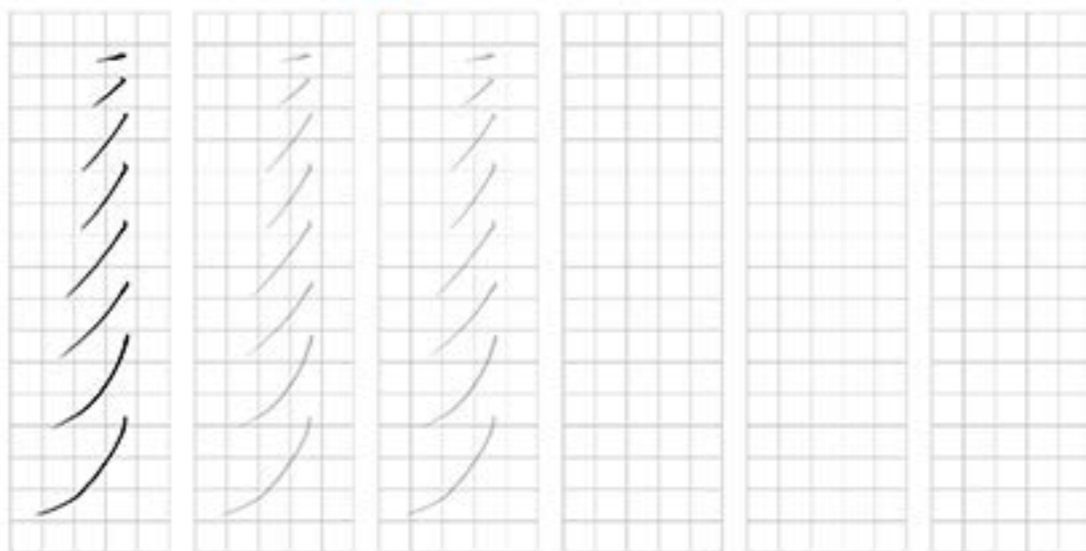


基本線練習③ 左右払い

② 「払い」は「長さ」「角度」の調整が難しい線です。特に長さの調整が難しいため、繰り返し練習することで上達させましょう。

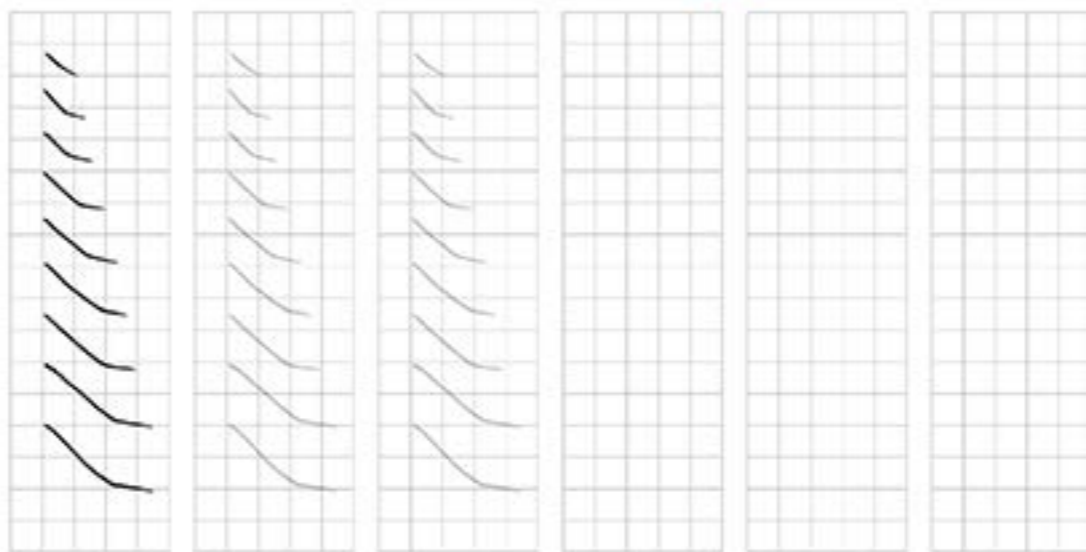
左払い

上から徐々に長くしていく練習です。**角度**にも留意しましょう。



右払い

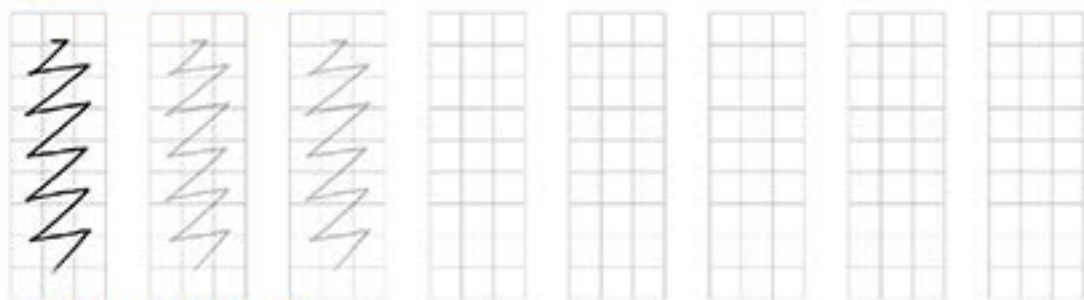
こちらも徐々に長くしていく練習です。右払いは払う直前で一旦止めてから**真横**に払うイメージで練習しましょう。



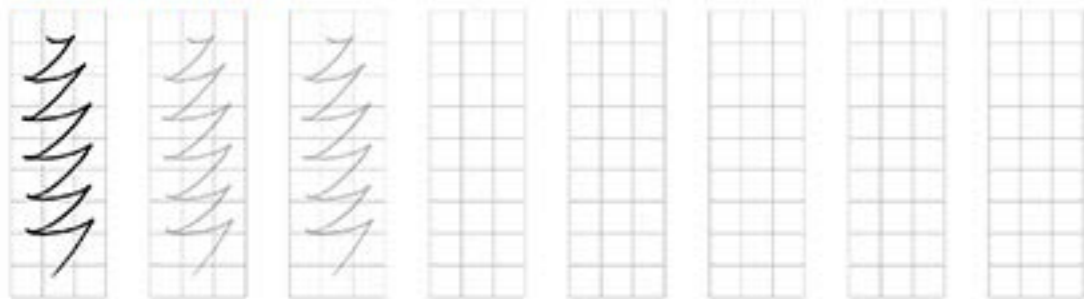
基本線練習④ 折り返し

④ 反り方に注意しながら書いてみましょう。

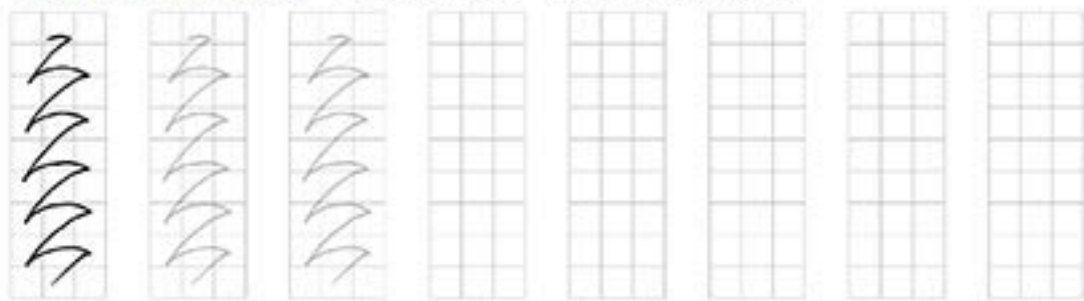
直線的な横画の折り返し 左から右へ向かう際は右上がりを意識して書きましょう。



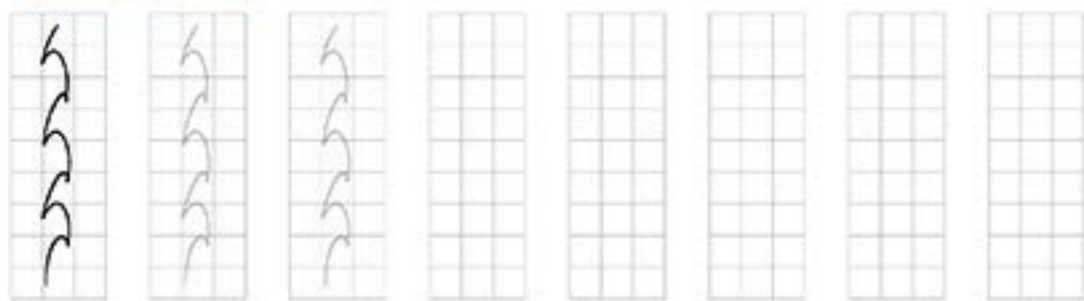
反りの横画の折り返し 「て」「そ」などの平仮名で使用する反りのある折り返しです。



逆反りの横画の折り返し 「ろ」などの平仮名の一部に使用する折り返しです。



弾力のある折り返し 「り」などの平仮名に使用する折り返しです。弾力感を意識して練習しましょう。

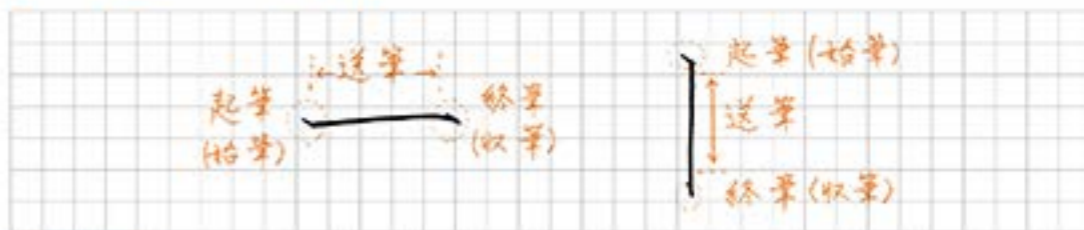


基本点画の練習ポイント概要

基本点画の練習をするにあたり、下記を意識して練習すると効果的です。

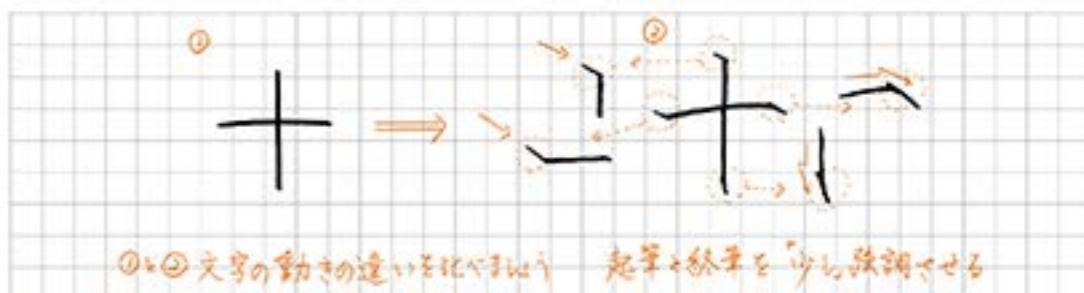
ポイント1 起筆・送筆・終筆を知る

- 線の書き始め（入りの部分）の打ち込みを「起筆（きびつ）」（または「始筆（しひつ）」）といい、線を止める部分や、点画に移るためにはねたり払う部分を「終筆（しゅうびつ）」（または「収筆（しゅうびつ）」）といいます。
- 起筆から終筆の間を「送筆（そうびつ）」といいます。
- 起筆は45度、起筆と終筆はやや強調するように意識します。



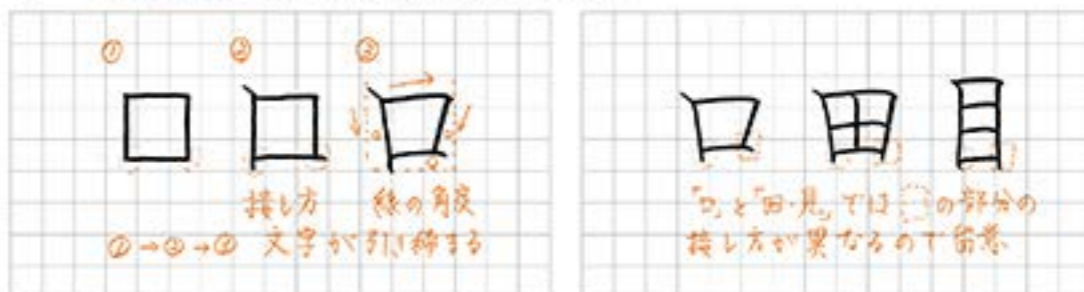
ポイント2 起筆と終筆の少しの強調を意識する

- 起筆は45度で入ります。
- 起筆と終筆を少しだけ強調させると文字に動きが出てきます。これは、起筆と終筆を強調させると線にメリハリが生まれることに起因します。ただし、やりすぎは禁物ですので留意しましょう。



ポイント3 線と線の接し方を意識する

- 下図の①～③の「口」を見てみましょう。どの「口」が動きのある「口」でしょうか。おそらく③の「口」が心地よいと感じる方が多いと思います。①と②を比べると、②の「口」の下に余白が出来ているのがわかると思います。この余白が出来ることによって文字に「余韻」が生まれます。さらに②と③を比べると、③の「口」はうが線が右上がりとなるため、②と比べて文字に「動き」が出てきます。「田」「目」についても同様のことがいえますが、下図のように「最終画の接し方」が異なりますので、覚えておきましょう。



1 横画		2 縦画		3 縦払い	
	三		川		
二	二	川	川	川	川
二	二	川	川	川	川
二	二	川	川	川	川
二	二	川	川	川	川
二	二	川	川	川	川
土	土	目	目	祈	祈
土	土	目	目	祈	祈
土	土	目	目	祈	祈
書	書	都	都	都	都
書	書	都	都	都	都
書	書	都	都	都	都

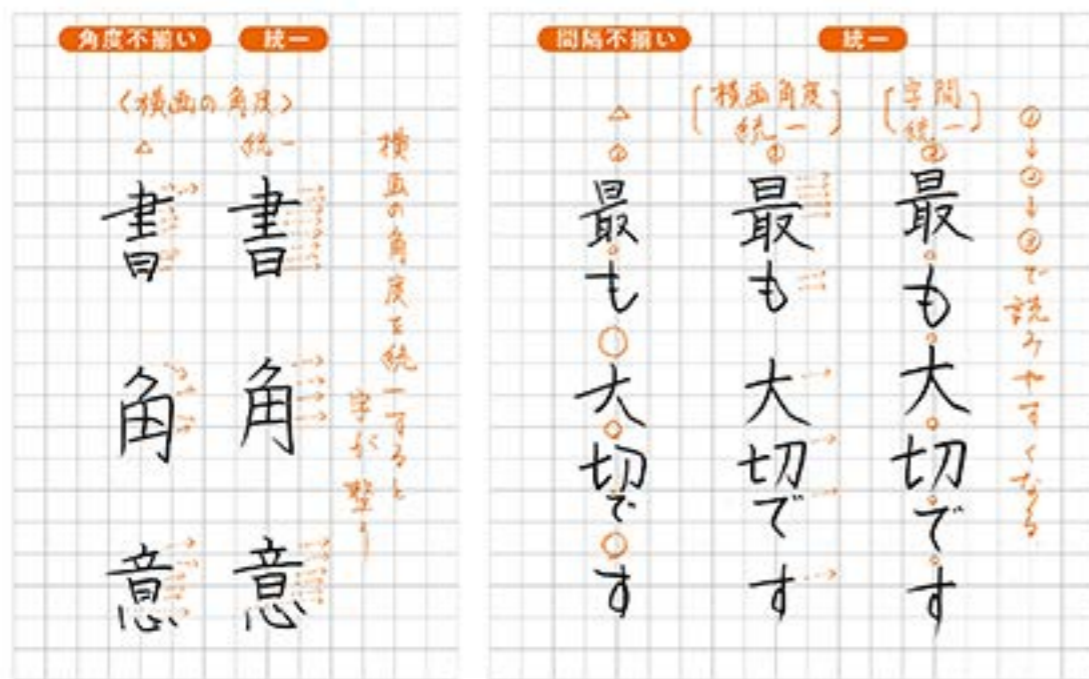
縦払い		4 横はね		5 左払い	
川		川		川	
川	川	川	川	川	川
川	川	川	川	川	川
川	川	川	川	川	川
川	川	川	川	川	川
川	川	川	川	川	川
材	材	彦	彦	然	然
材	材	彦	彦	然	然
材	材	彦	彦	然	然
尉	尉	然	然	然	然
尉	尉	然	然	然	然
尉	尉	然	然	然	然

文章・文字を美しく見せるための全体像

前ページまでは、基本線・基本点画を練習してきました。基本線・基本点画の練習は線を安定的に書く上で必要不可欠な要素ですので、準備運動として繰り返し練習しましょう。
ここからは、文章・文字を美しく見せるための書き方を学習していきます。まずは、美しく見せるための全体像を理解し、その後、平仮名やカタカナなどのSTEP2へ進みます。下図で流れを理解しましょう。



文章・文字を美しく見せるポイントとして、**統一感**を意識することが最も大切です。統一感のあるもの（整理整頓されたもの）は美しく見えますね。文字・文章も同様です。統一感があることで、文字・文章は読みやすくなります。下図で統一感のあるなしで、どのように文字の見え方が異なるか見てみましょう。

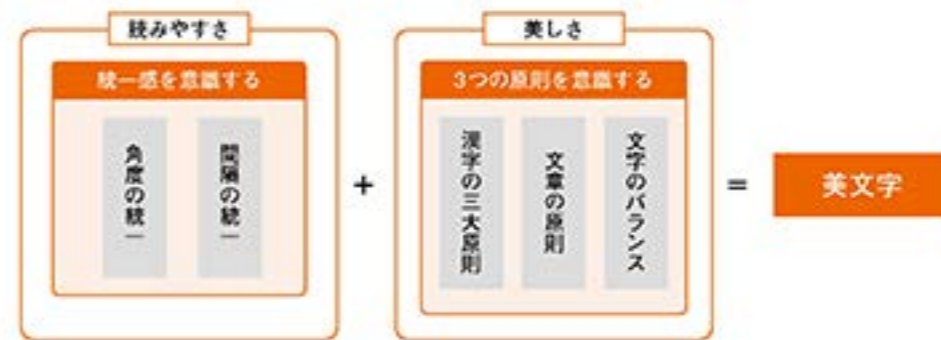


このように、読みやすい文字・文章のキーワードは**統一感**となります。統一感にプラスして以下のポイントを意識することで、漢字と文章の**読みやすさ**に**美しさ**が加わります。

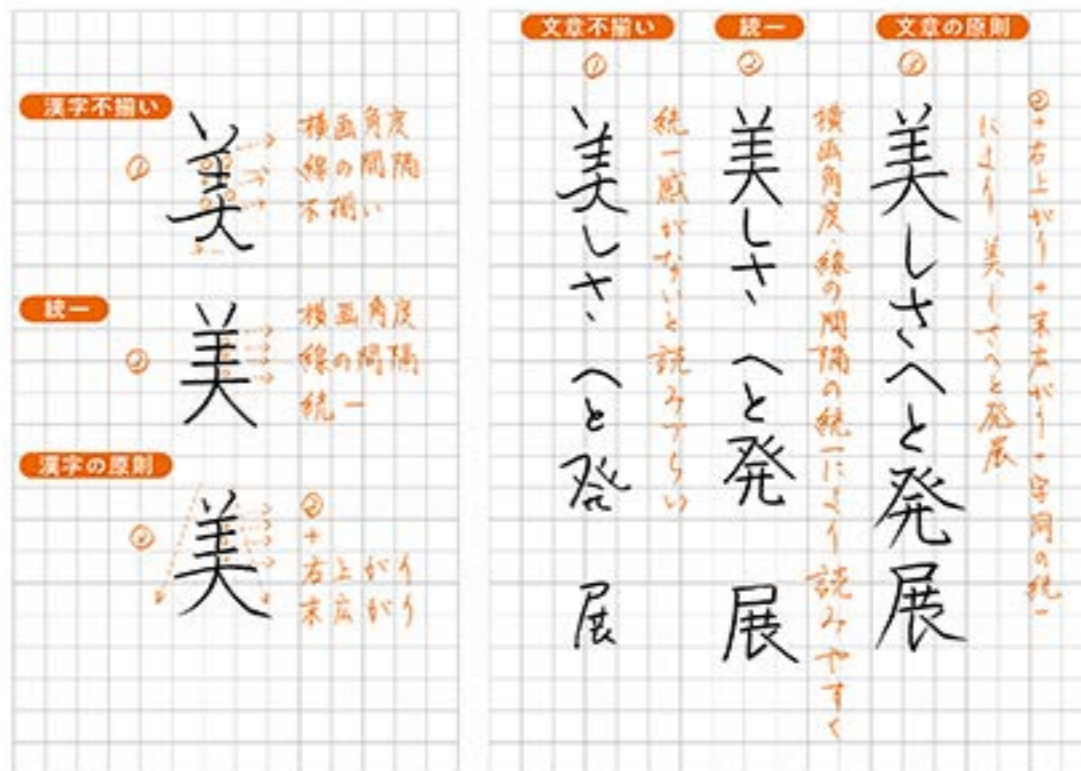
【漢字・文章の美しさのポイント】

漢字の三大原則	文章の原則	文字のバランス
①等間隔 ②横画は原則右上がり ③末広がり	①文字の中心を描える ②文字間を等間隔にする ③気脈を意識する	①画数による大きさ ②漢字と平仮名・カタカナ ③字形

以上を整理すると下図のようになります。



これまで整理したことを次の例で確認してみましょう。



このように、**統一感**の意識で文字は読みやすくも美しくもなります。次のページからは、これらの原則を詳しく解説していきます。

漢字を美しく見せるための三大原則

縦書きにおける【漢字を美しく見せるための三大原則】は、①等間隔、②横画は原則右上がり、③末広がり
に分類されます。

三大原則1 等間隔

- 漢字は平仮名に比べて画数が多く、「線」と「線」の結ばれる箇所も多くなります。その結果、字の中の空間(余白)の数が多くなります。
- この空間について、いかに統一感を持たせるかが、美しく見えるかどうかの最大のポイントです。
- その方法は単純で、「線」と「線」について等間隔を意識することにより統一感が出てきます。

春 佳 雅

夏 貝 果

三大原則2 横画は原則右上がり

- 原則1に加え、横画を右上がりすることで文字がシャープになります。
- この場合も統一感を持たせるために、一定の「角度」で横画につき、右上がりを中心掛けましょう。
- 長い横画がある場合は、途中までは右上がり、後半の横は並行に横に書くとバランスがとれます。

穀 意 株

壊 益 育

三大原則3 末広がり

- すべての漢字には当てはまりませんが、末広がり(はらへり)の字形は安定感をうみ出します。これは漢字の線の構成として、左払い・右払いのように斜めに引く線があることに起因します。
- 末広がりを書く漢字の場合は、左右で正反対の「角度」に統一感を持って書くと、さらに見栄えがします。

公 冬 越 委 愛 衣

化 茨 芋 哀 永 位

コラム 心地よい右上がりの角度

三大原則のうち、右上がりの角度の統一がごさいますが、右上がりの角度が急すぎると、文字が傾いてしまいます。本書を通じて心地よい右上がりの角度はどの程度かを感じて身に付けていきましょう。

④【三大原則】を意識しながら練習してみましょう。

春 夏 佳 雅 壊

春	夏	佳	雅	壊
春	夏	佳	雅	壊
春	夏	佳	雅	壊
春	夏	佳	雅	壊

益 育 公 冬 愛

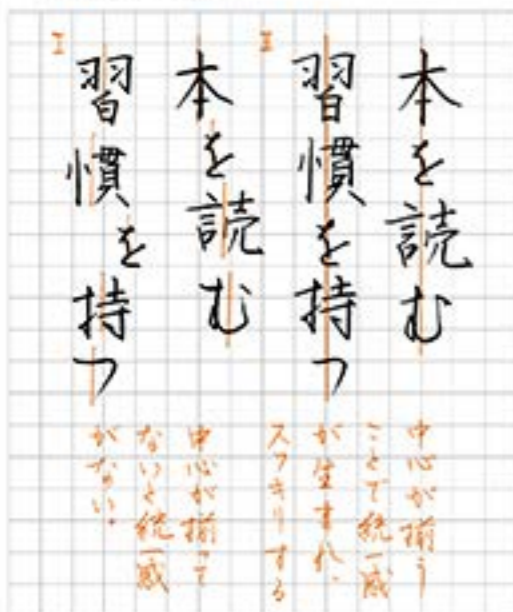
益	育	公	冬	愛
益	育	公	冬	愛
益	育	公	冬	愛
益	育	公	冬	愛
益	育	公	冬	愛

縦書き文章を美しく見せるための原則

縦書き文章の美しく見せるポイントは、①文字の中心を揃える、②文字間を等間隔にする、③気脈を意識することになります。

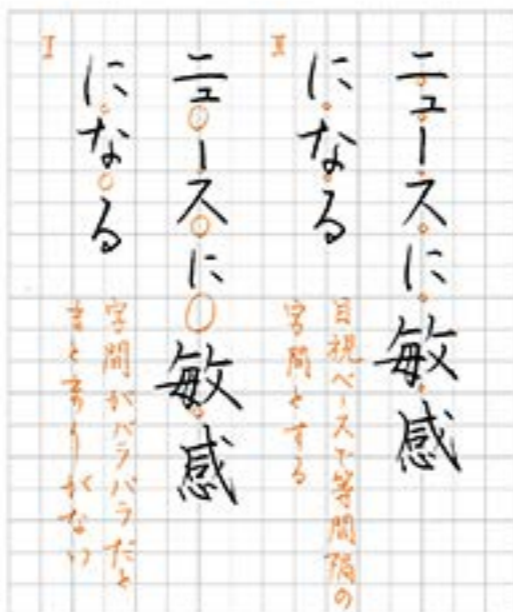
原則1 文字の中心を揃える

- 文字の中心を揃えるだけでも文章にまとまりが出ます。
- 罫線付きノートの場合は、罫線と罫線の間に文字を書くよりも、罫線を中心として文章を書くこととバランスが取りやすいです。



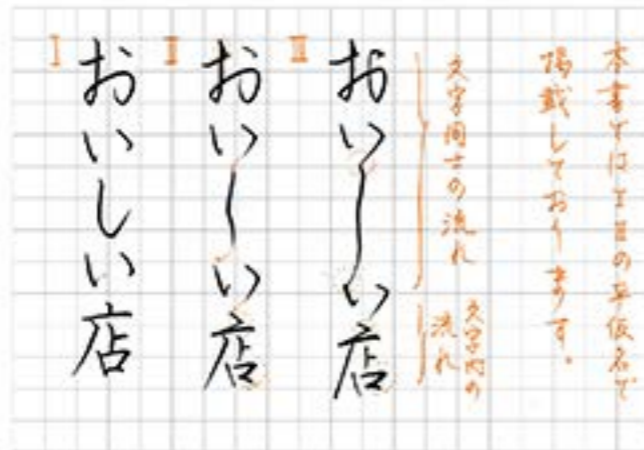
原則2 文字間を等間隔にする

- 文字と文字の間に出来る余白は等間隔を意識します。等間隔の文字間は文章をすっきりさせます。
- 最初の2文字の文字間を決めたら、目視ベースで同じ間隔で書いていきます。

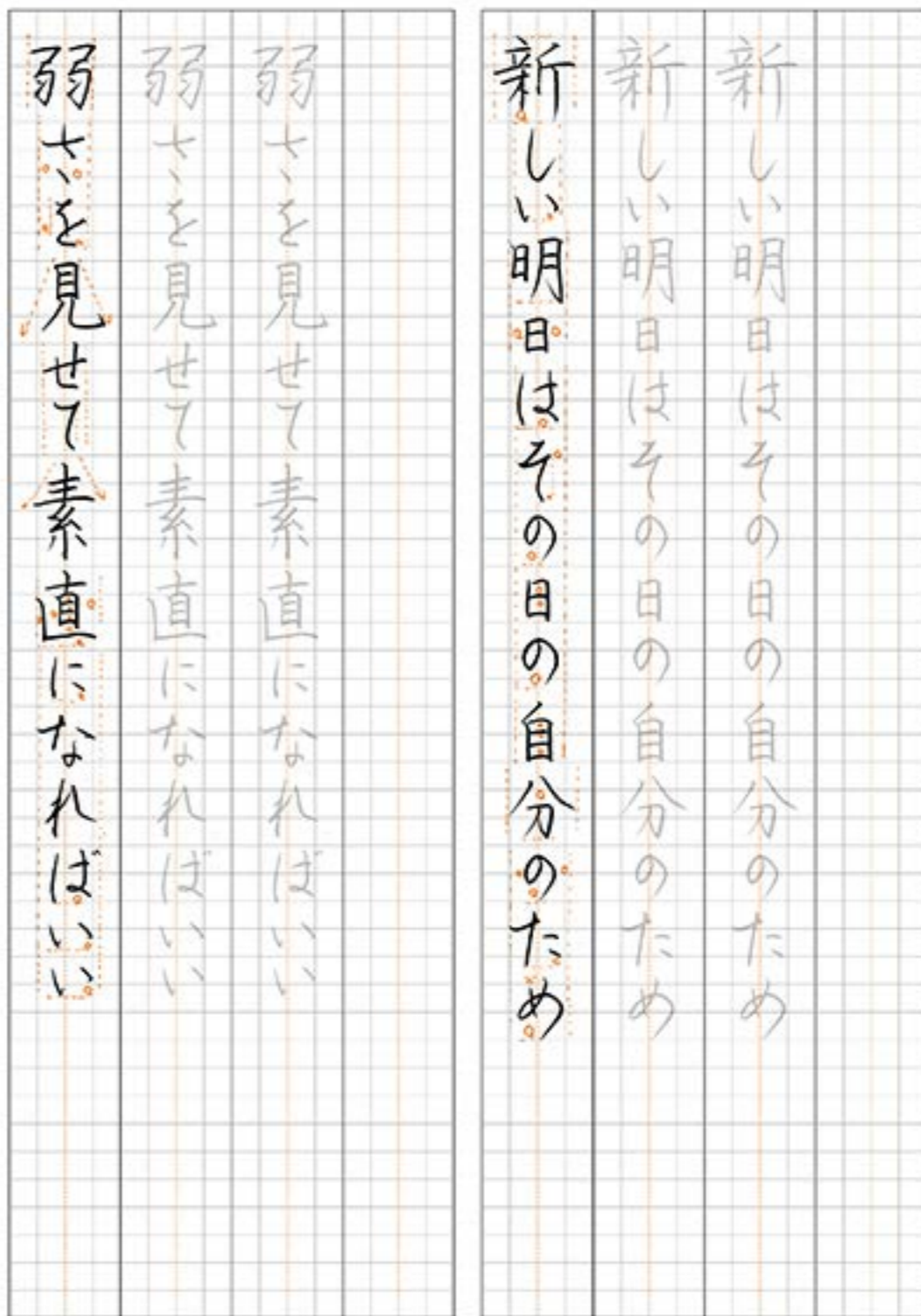


原則3 気脈を意識する

- 「気脈」とは、文字の線と線の流れ、あるいは文字間の流れを指します。
- 右図の通り、IよりもII、IIよりもIIIのほうが全体に流れが感じられると思います。これは、IIやIIIは「行書」と呼ばれる書体で文字間の流れ（「線」と「線」とのつながり）がIよりも鮮明なためです。
- 「楷書」においても、一文字内での気脈や、文字と文字との気脈を意識することにより全体に流れが出てきます。



④ 文字の中心、等間隔及び気脈を意識して練習してみましょう。

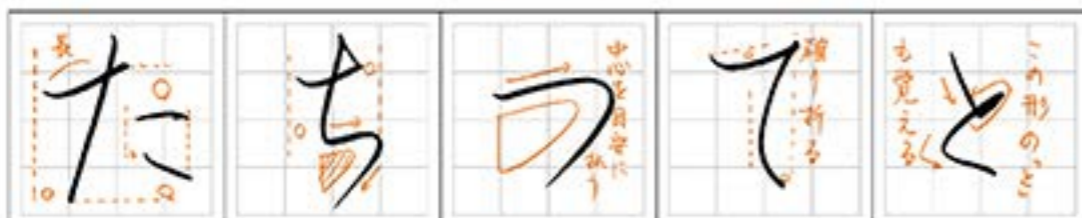


平仮名練習②

さしすせそ／たちつてと ※「し」と「と」はP.35の字形も確認しましょう



さ	し	す	せ	そ
さ	し	す	せ	そ
さ	し	す	せ	そ
さ	し	す	せ	そ
さ	し	す	せ	そ



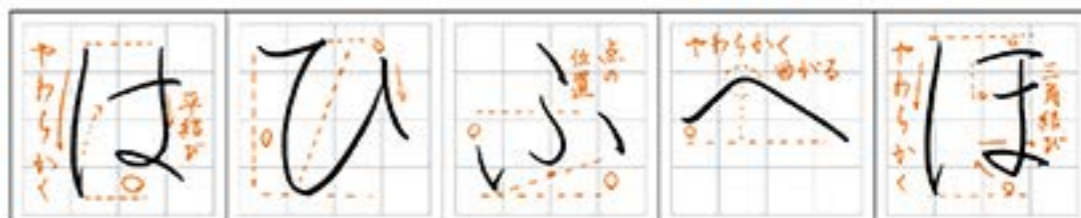
た	ち	つ	て	と
た	ち	つ	て	と
た	ち	つ	て	と
た	ち	つ	て	と
た	ち	つ	て	と

平仮名練習③

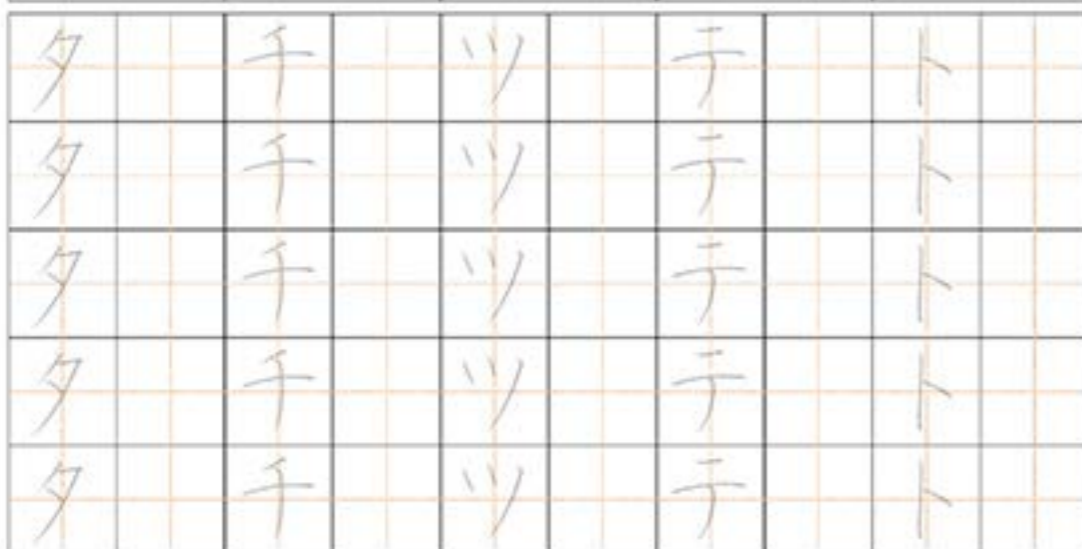
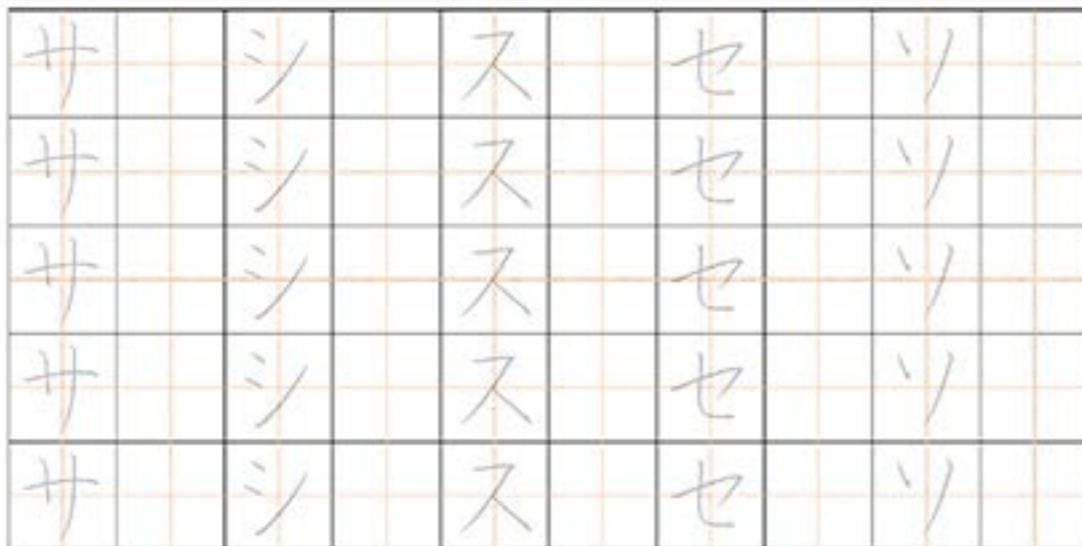
なにぬねの／はひふへほ



な	に	ぬ	ね	の
な	に	ぬ	ね	の
な	に	ぬ	ね	の
な	に	ぬ	ね	の
な	に	ぬ	ね	の



は	ひ	ふ	へ	ほ
は	ひ	ふ	へ	ほ
は	ひ	ふ	へ	ほ
は	ひ	ふ	へ	ほ
は	ひ	ふ	へ	ほ



ビジネスフレーズ練習① 縦書き (I)

● ビジネスシーンにおいて、「縦書き」は重要です。ひと通り書けるようにしておきましょう。

	社長	専務	常務	取締役	部長	課長					
社長	専務	常務	取締役	部長	課長						
社長	専務	常務	取締役	部長	課長						
社長	専務	常務	取締役	部長	課長						

ビジネスフレーズ練習② 縦書き (II)

● ビジネスシーンに限らず、「さん」「様」「御中」はよく使用しますので、しっかりと練習しましょう。

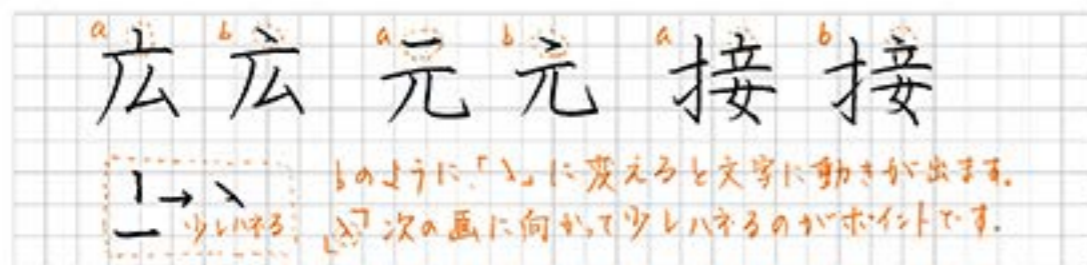
	係長	主任	さん	様	御中	有限会社	株式会社	株式	会	武
係長	主任	さん	様	御中	有限会社	株式会社	株式	会	武	
係長	主任	さん	様	御中	有限会社	株式会社	株式	会	武	
係長	主任	さん	様	御中	有限会社	株式会社	株式	会	武	

少しの違いで手慣れた雰囲気になる ポイント集

ここからは、少しの違いで【手慣れた雰囲気になるポイント】を16に分類して見ていきます。
いくつかの字例で練習しながら、ひとつずつポイントをおさえていきましょう。

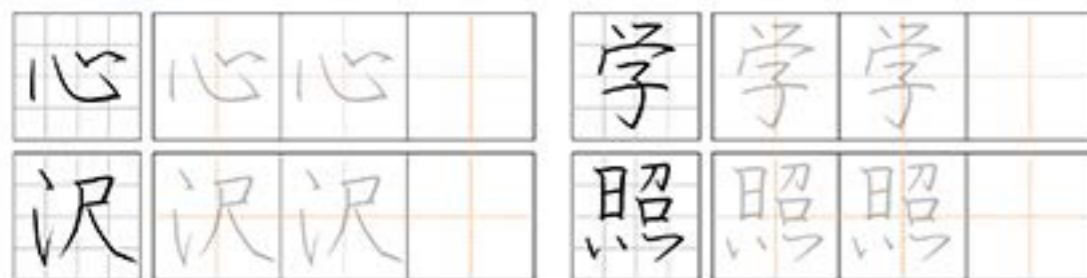
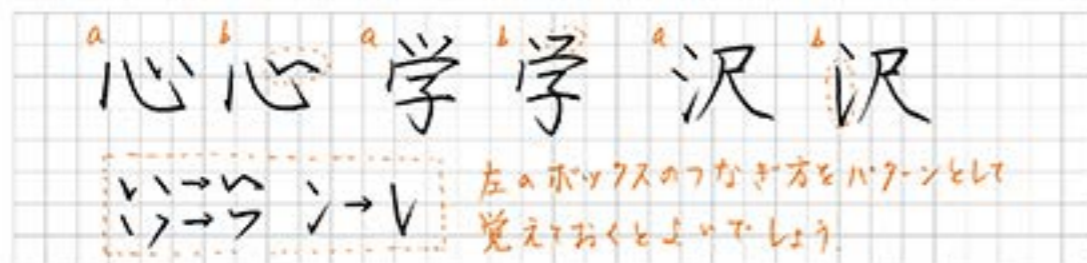
ポイント1 「線」から「点」へ①

「線」を「点」にするだけで、手慣れた雰囲気となる美文字ポイントになります。
とても簡単な方法ですので、実生活で実践してみましょう。



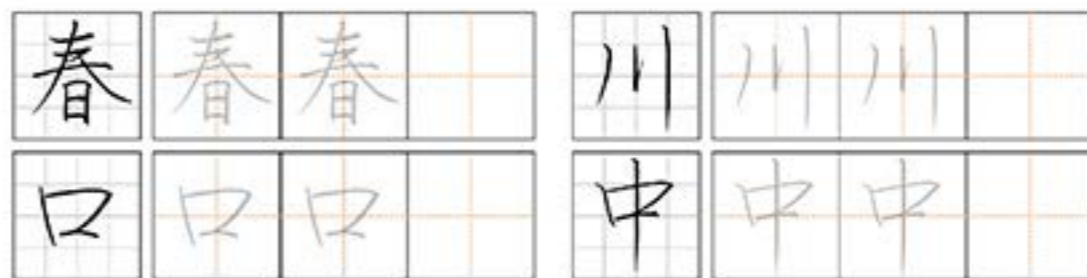
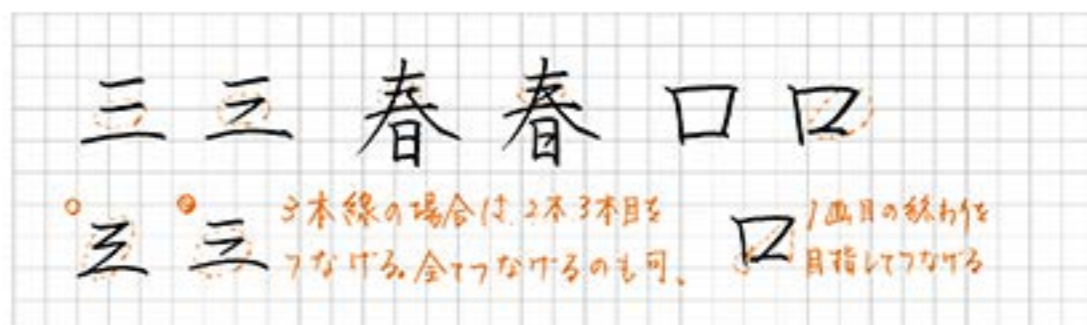
ポイント2 「点」から「線」へ

この方法は、「心の点」「ツツ冠」「さんずい」などに見られる3つの「点」(はね、払い)の2・3画目をつなげてしまう方法です。この方法もとても簡単ですので、ぜひマスターしましょう。



ポイント3 「線」と「線」をつなぐ

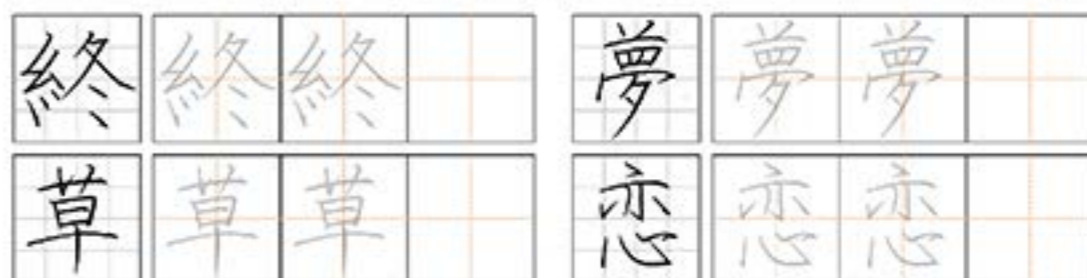
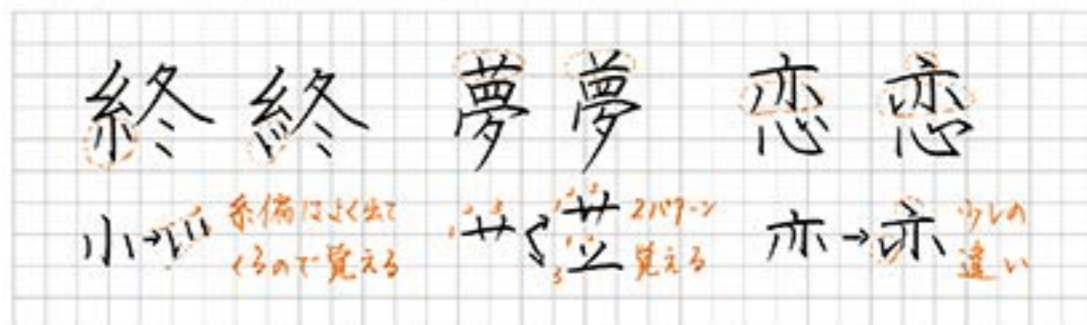
この方法は、例えば「三」の2・3画目を「連続線」で結んだり、「口」の2・3画目を「連続線」で結ぶだけで、比較的簡単に手慣れた雰囲気となります。



ポイント4 「線」から「点」へ②

手慣れた雰囲気にするために、それぞれの部首のポイントを見てみましょう。

- 「糸偏」系……「糸偏」は、下部の小を「点」3つにする。
- 「草冠」系……「草冠」は、書き順を少し変えて、1画目と2画目を「点」にする。
- 「亦」系……「亦」系統の部首を持つ字は、1画目と5画目を「点」にする。



実践練習⑬ 手紙文
続《縦書きパターン2選》

今週末の父の日に腕時計を贈りました。	今週末の父の日に腕時計を贈りました。	
気に入っていただけで嬉しく思います。	気に入っていただけで嬉しく思います。	
実家に帰るのを楽しみにしています。	実家に帰るのを楽しみにしています。	

前のページに続いて、短めの手紙文の練習になります。
字形に慣れてきたら、実際に便箋などに書いてみるとよいでしょう。

この度は素敵なプレゼントをプレゼントくださり	この度は素敵なプレゼントをプレゼントくださり	
ありがとうございます。気分が上がります。	ありがとうございます。気分が上がります。	
紅葉シーズンに遊びに行きますね。	紅葉シーズンに遊びに行きますね。	